

2009年度

科目名	東洋史概説B		
担当教員	小田木 治太郎		
配当	文財2	コード	22600
開期	後期	講時	火曜日2限
単位数	2		
授業テーマ	中国先史?古代の歴史と文化 II		
目的と概要	中国は、世界四大文明の一つである中国文明の成立にはじまり、常に高度な文化を保ち続け、東アジア地域全体に強い影響力を誇ってきました。日本の歴史も中国の存在をぬきにしては語れません。本授業では、前期の東洋史概説Aに続いて、春秋戦国時代から漢帝国成立までの歴史をたどります。特に、近年増加がめざましい考古学資料を積極的に取り入れて、対象とする各時代の立体的把握を目指します。折に触れ、関連画像を見る時間を設けます。		
成績評価法	学期末試験80%、平常点20%		
テキスト	特に定めません。		
参考書			
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 春秋 周王室の東遷と春秋社会の成立 2. 春秋 中原覇者の台頭 3. 春秋 覇者の変質 4. 春秋 各国での内部抗争の激化 5. 戦国 激動の時代の幕開け 6. 戦国 各国の政治改革 7. 戦国 秦・商鞅の改革 8. 戦国 趙の盛衰と六国の滅亡 9. 戦国 都市の発達、思想の開花 10. 戦国 戦国時代の遺跡と文物 11. 秦 天下統一、皇帝の誕生 12. 秦 始皇帝の遺業・秦時代の遺跡と遺物 13. 秦-漢 秦の崩壊と楚漢の争い 14. 漢 中央集権国家の確立 15. まとめ 			